

食品 × 多変量解析

参加費は無料です

○日 時：令和3年2月9日（火） 15時00分～17時00分

○内 容： ③質量分析結果解析システム 評価技術セミナー（座学）

「これから始める多変量解析 ～導入編～」 15:00～16:30

講師 インフォコム株式会社 ヘルスケア事業本部 ヘルスケアサービス部
ライフサイエンスグループ 吉川 恵健 氏

④質量分析結果解析システム 評価研修（実習）

「令和2年度導入備品・質量分析結果解析システムの紹介」 16:30～17:00

講師 山梨県産業技術センター職員

○形 式 Zoom を使用してのオンラインセミナー もしくは
産業技術センターにて受講も可

（③研究管理棟4階研修室（定員8名）、④研究管理棟6階機器分析室3（定員3名）
センター内にて受講希望の方は原則県内の方に限ります。

多変量解析という言葉を目にして、難しいものというイメージをもつ人も多いと思います。簡単にいうと、「複雑な膨大なデータの集まりを、わかりやすい形に表現する」ということとなりますが、解析手法も多々あり、とっつきにくいものであります。そこで、多変量解析とは何か？何に使えるのか？どのように進めるのか？という話を、初心者でも分かる形で、今年度導入しました解析ソフトでの実例を交えながら簡単にわかりやすく説明します。多変量解析は、製品開発やマーケティングなど様々な分野で活用できます。ご興味ある方は、ぜひご参加下さい。

※①評価技術セミナーおよび②評価研修（食品分析システム）も同日開催します（詳細は別案内を参照ください）。

※本事業は「地方創生推進交付金」により実施するものです。

●受講者の健康と安全を最優先として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底いたします。

会場での受講を希望される方は、マスクの着用をお願いします。また、当日健康状態に不安がある場合は受講をお控えください。

申 込 書（〆切2月4日）

会社名

連絡担当者

連絡先（TEL,またはE-Mail（オンライン希望の方はE-Mail）

参加者名	役職名	参加形式（どちらかに○）
		オンライン・会場
		オンライン・会場

※参加申込みは以下のいずれかをお願いいたします。（具体的な受講方法は2月5日に送ります）

①F A X：FAX 番号 055-243-6110

②電 子メール：yitc-kit01@pref.yamanashi.lg.jp 食品酒類・バイオ科宛

（問い合わせ先）食品酒類・バイオ科（橋本・長沼）055-243-6111（代）